九州建設情報社

“未来の担い手”工業高校生対象の建設現場見学会を開催！（福岡県）

ドローン操縦などで、モノづくりの魅力ややりがいを体感

福岡県は、未来の建設産業を担う県内の工業高校生を対象とした「現場見学会」を１１月に開催する。普段は立ち入ることができない建設現場の最前線を見学し、技術体験などを通じて“モノづくりの面白さ”や“建設産業の魅力”を直接肌で感じてもらうのが狙いだ。

この見学会は、県が関係団体と一体となって進める「建設産業就職促進」の取り組みの一環として実施される。令和８年度から開始された同事業では、ＤＸ推進を中心とした働き方改革や求職者・学生向けの魅力発信・就職マッチングを一体的に行っている。今回の見学会は、県立浮羽工業高校と私立大牟田高校の生徒を対象に以下の日程で実施される。

＜イベントの概要＞

１．浮羽工業高等学校（環境デザイン科）現場見学会

日時：令和８年１１月６日（金）

〇午前の部（土木現場）：９：３０～

場所：県道甘木田主丸線両筑橋取付護岸工事（朝倉市中地内）

内容：現場見学、ドローン操縦などの技術体験ほか

〇午後の部（建築現場）：１３：００～

場所：（仮称）荒戸３丁目開発計画新築工事（福岡市中央区荒戸地内／地上２９階建共同住宅）

内容：現場見学、足場組みやタイル張りなどの技術体験ほか



主要地方道甘木田主丸線両筑橋

２．大牟田高等学校（土木科）現場見学会

日時：令和８年１１月１２日（木）１０：１０～

場所：一級河川筑後川水系千之尾川災関砂防堰堤工事（久留米市田主丸町竹野地内）

内容：現場見学、各種技術体験ほか



千之尾川災関砂防堰堤工事